

親子登山①～入門編～ケーブルカーで高尾山7千縦走

- 開催日 2019年 11月2日
- 会場 高尾山(東京都八王子市)
- ディレクター名 小澤 潤平(アポロ)

■キャンプのねらい

●親子での登山を通して、子ども、親それぞれの新たな一面を知り、今後のアウトドアライフの充実を目指す。

■同行スタッフ (キャンプネーム)

アポロ、おくら、るん

■活動内容

<午前>

集合、自己紹介
稲荷山コース登山開始
高尾山山頂目指して登山
昼食

<午後>

3号路から1号路を經由して下山
到着、解散



まずは自己紹介をして、準備体操。大人はより入念に！



稲荷山コースの登山道を進みます。予定より早く登れました。



山頂はたくさんの人で大賑わい。天気が良くて気持ちがいい！



昼食のあとは、コーヒータイム。子どもは焼きマシュマロ。



子ども達は、空いた時間にピクチャーセンターの見学もしました。



下山では膝が突っつしまい、大人は疲れ気味。がんばって下りました！

■キャンプのエピソード

ゆっくり山時間

今回の登山は天気に恵まれて、青空の中登山をすることができました。そのため、高尾山は駅からたくさんの人で賑わっていて、山頂は昼食をとるスペースもないくらいひしめき合っていました。しかし、穴場スポットのテーブルを確保し、ゆっくりと昼食とコーヒータイムがとることができました。ここでの時間はまさに「山時間」ゆっくりと時間が流れ、あっという間に2時間もたっていました。コーヒーや焼きマシュマロ、トーストなどを食べて優雅なひと時を過ごしました。

下山のほうが楽？

登り道は渋滞の中、ゆっくりとゆっくりと登りましたが、普段登山をしない参加者にとっては一苦労だったようです。山頂で十分に休息して、下山道は緩やかな下り道。「下山のほうが楽だね」そんな風に話していましたが、実は下りのほうが足の疲労が蓄積され、苦戦することが多いのです。下山の途中で、無言になって、途中からストックをつきながら、ゆっくりと下山をしました。それに引き換え、子ども達は元気で歌を歌いながら下山をする子もいました。